

GReddy

×

Rocket Bunny

AERO KIT

取扱説明書

この度は、GReddy×Rocket Bunny AERO KITをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
この取扱説明書をよく読んで末長くご愛用くださるよう、お願い致します。

取扱説明書について

重要 必ずお読みください。

- ◎ 本書は車輦に装着する際と、使用する際の注意事項が詳しく説明してあります。
必ずお読みになって正しくお使いください。
- ◎ 本書は、ノーマル車輦を基準に作成しています。
- ◎ 本書は、製品をご使用中は、大切に保管してください。
- ◎ 本書では、下記に示す表記を用いています。

⚠警告 この表示を無視して誤った取扱いをされると、生命への危機または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視して誤った取扱いをされると、人が重傷を負う可能性が想定される内容及び物的障害のみの発生が想定される内容を示しています。

装着の前に

重要 必ずお読みください。

- ◎ この製品は、構造基準適合外部品です。
 - この製品は、固定的取付けを行う一定範囲内指定部品に該当しない為、記載事項の変更、構造等変更検査が必要です。
 - 取付け車輛の車高を極端に下げますと検査不合格となる場合があります。
- ◎ 製品の装着及び塗装は、必ず専門ショップで行ってください。
 - 製品の装着・塗装は、専門知識と加工技術及び特殊工具が必要です。
- ◎ 製品を装着する際、製品・ボディー加工が必要な車輛があります。
 - 加工の際は、取扱説明書の指示に従い安全に行ってください。
- ◎ 製品を装着する前に以下に示す車輛の点検整備を必ず行ってください。
 - 装着車輛が適合車であるかどうかの確認を行ってください。
 - 装着車輛が事故車であった場合、修理方法によってボディー寸法に狂いが生じ、スポイラー取付けが困難な場合があります。あらかじめ、修理後の確認を行ってください。
- ◎ 製品装着前に、必ずパーツリストによりパーツ内容を確認してください。
- ◎ この製品を装着する際、製品以外の部品は使用しないでください。
 - この取扱説明書にあるパーツリスト以外の部品を使用した為に発生した不具合、事故、破損等については、当社は一切責任を負いません。
- ◎ この製品装着後、炎天下での駐車等で製品表面温度が40度以上となる場合、製品の材質と製造上の理由により、製品表面に気泡、歪みが発生する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ◎ 塗装後の商品クレームは一切受けられませんので十分な確認を行ってください。

装着時の注意

⚠警告 作業は、メーカーの発行する整備手順要領を基本に行ってください。

- ⚠注意**
- 保護メガネ・マスクを着用してください。
 - 塗装面の加工箇所は、錆防止の為必ずペイントで補修してください。

⚠注意 製品の塗装終了後の本取付けの際には必ず取付けネジに緩み防止剤を塗布した上で本締めを行なってください。

塗装要領

スポイラー塗装時には、塗装の割れ、ヒビを防ぐ為、必ず以下の手順を守ってください。

重要 製品は絶対に焼き付け塗装を行わないでください。

1. スポイラー表面にはワックス、シリコン成分が残っている場合がありますので、シリコンオフ・アセトン等で十分に脱脂を行ってください。
2. #240～#400程度の紙ヤスリを使用し、キズ取りを含め表面をしっかりとサンディングして足付けを行ってください。
3. 再度、シリコンオフ・アセトン等で脱脂・乾拭きを行ってください。
4. プライマー・サフェーサー処理を行います。
5. プライマー・サフェーサー処理後、#320～程度の紙ヤスリで再度サンディングを行います。
※ スポイラー表面にはピンホールが発生している場合がありますが、その場合はポリパテ等で穴埋め処理を行ってください。
6. 表面の塗装を行います。
7. 塗装後、自然乾燥させて終了です。
※ 乾燥させる際には、焼き付け乾燥炉、乾燥用ランプ、ジェットヒーター等、表面温度が40℃以上になるような強制乾燥は絶対に行わないでください。強制乾燥を行いますと、スポイラーのたるみ、歪み等の変形が発生する場合があります。又、この場合はクレームの対象外となりますので十分注意してください。

装着後の注意

ご使用前に、この説明書をお読み頂き、常に正しい取扱いをしてください。

又、この説明書は、いつも手元に置いてご活用ください。

重要 必ずお読みください。

- ◎ お手入れは、ボディ一面と同様に洗浄、ワックスがけを行って下さい。シンナー等、溶剤類（有機溶剤、コンパウンド等含まれている物）の使用を避けてください。
- ◎ スポイラー装着後も定期的に取り付けナットの緩みをチェックする様にしてください。
- ◎ 本製品取付け後は、自動洗車機は絶対に使用しないでください。（スポイラー破損の原因となります。）
- ◎ 装着後、塗装後のクレームは一切受付け致しません。
- ◎ 本製品に係る事故、組付けに係わる事故に関しましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ 公道上での競技専用部品装着車輛の走行は交通諸法規等により制約を受ける場合があります。
- ◎ この製品装着後、炎天下での駐車等で製品表面が40℃以上となる場合、製品の材質と製造上の理由により、製品表面に気泡、歪みが発生する場合がありますのであらかじめご了承ください。

※ 品質には、万全を期しておりますが、注意事項を怠った為に発生した不具合、事故、破損等については、当社は一切責任を負いません。

株式会社 トラスト

千葉県山武郡芝山町大台3155-5

TEL 0479-77-3000

<TOYOTA 86 フロントフェンダー ワイド取付け要領書>

この商品は TOYOTA 86 ZN6 ('12.04 ~) 専用です。取り付け前に車両と商品の確認を行ってください。

※SUBARU BRZ ZC6 には取り付けできません(Frバンパーの形状が異なるため)。

■ パーツリスト

フロントフェンダー	(大)	左右	×	各1
	(小)	左右	×	各1
ボルト	(M6×20mm)		×	2
ワッシャー	(M6)		×	4
ナット	(M6)		×	2
ドリルタッピングボルト	(4×25mm)		×	24
エンドモール	(3000mm)		×	2

■ 取り付け手順

- 1) メーカーの整備要領書に沿って、サイドターンシグナルランプ及びインナーフェンダーを取り外します。
- 2) **図1**を参考にして、フィッティングを確認しながら、フロントフェンダー装着時に干渉する部分をカットします。
- 3) 製品の仮取り付けを行い、製品とボディにΦ2mm程度でタッピングボルト用の下穴を開けます。
- 4) 純正フェンダー折り返し部のインナーフェンダー取り付け穴からケガキを行い、ワイドフェンダーにΦ6.2mm程度の穴を開けます。※1
- 5) フェンダー(大)と、フェンダー(小)の折り返し部にΦ6.2mm程度で穴を開けます。※2
- 6) **図2**を参考に、付属のボルト、ナット、ワッシャー、ドリルタッピングボルトを使用して取り付けください。
※必要に応じて、ボディとフェンダーの合わせ面などに、付属のエンドモールを使用してください。
※ボディの穴開け箇所及びカット面にはサビ止めのタッチアップ等を施してください。
※また本取付け時には防水処理も必ず行って下さい。

以上で作業は終了です。

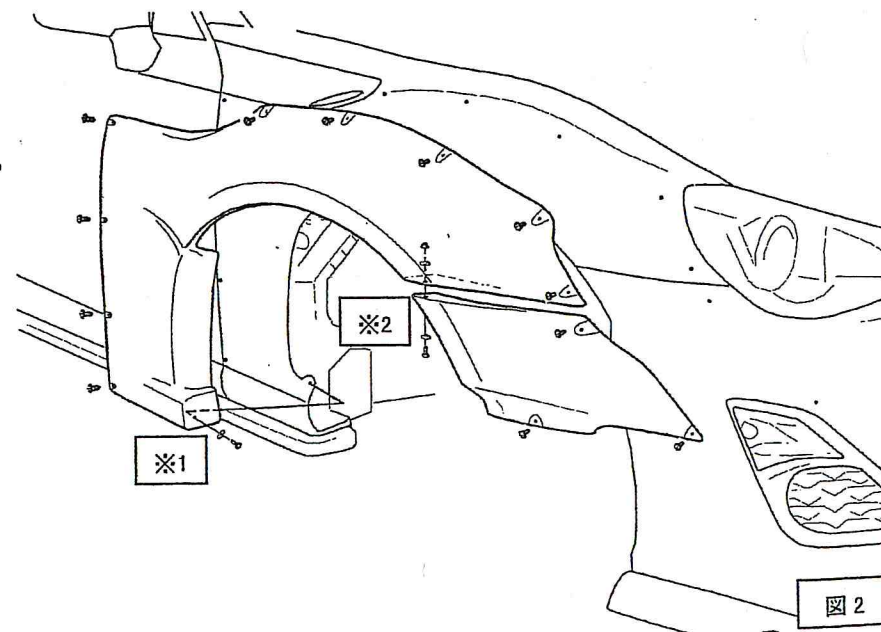
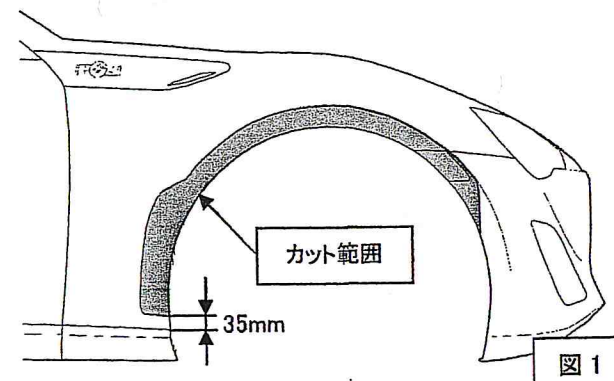
注1 : 2人以上で作業してください。

注2 : 製品は塗装前に必ず仮取付けを行い、フィッティングを確認してください。

注3 : 製品表面にはワックスが付いていますので脱脂後、十分サンディングを行ってからプライマー・サフェーサー処理、塗装を行ってください。

注4 : 製品表面に細かい気泡・キズ等があった場合、サフェーサー処理後、ポリパテ等で補修してください。

注5 : 塗装乾燥時には変形の恐れがあるため 40℃以上での強制乾燥は行わないでください。



<TOYOTA 86 / SUBARU BRZ リアフェンダー ワイド取付け要領書>

この商品は TOYOTA 86 ZN6 ('12.04 ~) / SUBARU BRZ ZC6 ('12.03 ~) 専用です。取り付け前に車両と商品の確認を行なってください。

■ パーツリスト

リアフェンダー	(大)	左右	× 各 1
	(小)	左右	× 各 1
ボルト	(M6×20mm)		× 2
ワッシャー	(M6)		× 4
ナット	(M6)		× 2
ドリルタッピングボルト	(4×25mm)		× 34
エンドモール	(3000mm)		× 2

■ 取り付け手順

- 1) メーカーの整備要領書に沿って、インナーフェンダーを取り外します。
- 2) **図1**を参考にして、フィッティングを確認しながら、リアフェンダー装着時に干渉する部分をカットします。
※純正フェンダーのカット面は溶接加工、防錆処理を必ず行ってください。
- 3) 製品の仮取り付けを行い、製品とボディにΦ2mm 程度でタッピングボルト用の下穴を開けます。
- 4) フェンダー(大)とフェンダー(小)の折り返し部分にΦ6.2mm 程度で穴を開けます。
- 5) **図2**を参考に、付属のドリルタッピングボルト、ボルト、ワッシャー、ナット(M6)を使用して取り付けてください。
※必要に応じて、ボディとフェンダーの合わせ面などに、付属のエンドモールを使用してください。
※ボディの穴開け箇所及びカット面にはサビ止めのタッチアップ等を施してください。
※また本取り付け時には防水処理も必ず行ってください。

以上で作業は終了です。

注1 : 2人以上で作業してください。

注2 : 製品は塗装前に必ず仮取り付けを行い、フィッティングを確認してください。

注3 : 製品表面にはワックスが付いていますので脱脂後、十分サンディングを行ってからプライマー・サフェーサー処理、塗装を行ってください。

注4 : 製品表面に細かい気泡・キズ等があった場合、サフェーサー処理後、ポリパテ等で補修してください。

注5 : 塗装乾燥時には変形の恐れがあるため 40℃以上での強制乾燥は行わないでください。

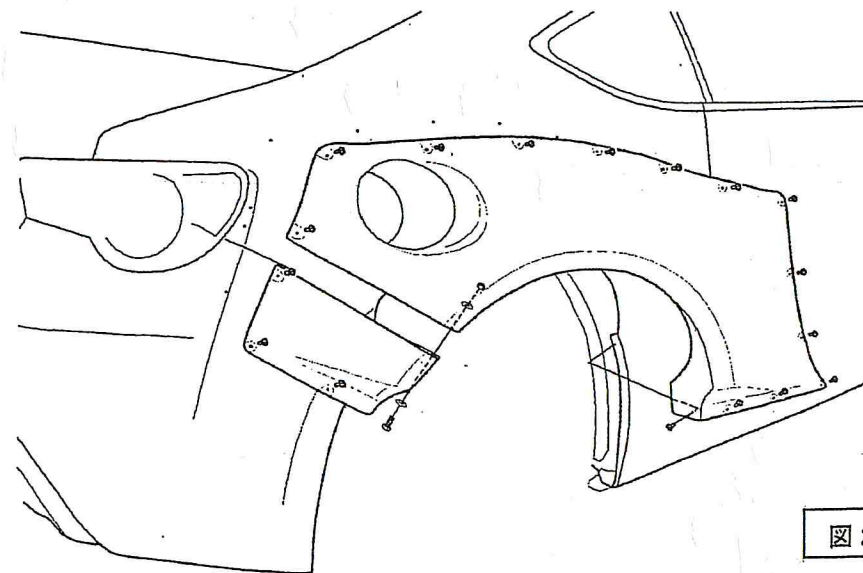
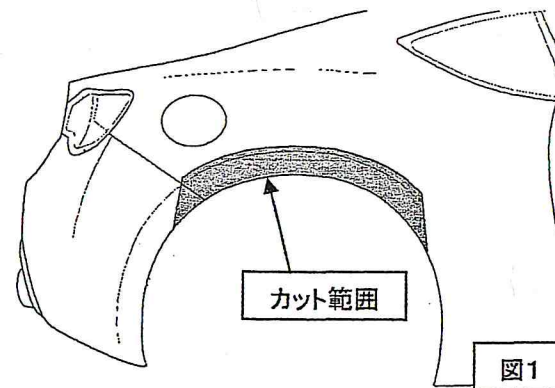


図 2

<TOYOTA 86 フロントアンダースポイラー取付け要領書>

この商品は TOYOTA 86 ZN6 ('12.04 ~) 専用です。取付け前に車両と商品の確認を行なってください。

※SUBARU BRZ ZC6 には取付けできません(Frバンパーの形状が異なるため)。

■ パーツリスト

フロントアンダースポイラー本体	×	1
ボルト (M6×25mm)	×	8
ワッシャー (M6)	×	16
ナット (M6)	×	8

■ 取付け手順

- 1) メーカーの整備要領書に沿って純正バンパーを取り外します。
- 2) 右図の要領で、フロントアンダースポイラー本体を純正バンパー下面に合わせて、付属のボルト、ワッシャー、ナットを使用して取付けてください。(8箇所)
- 3) 取り外しの逆の手順でバンパーAssyを取り付けてください。

以上で作業は終了です。

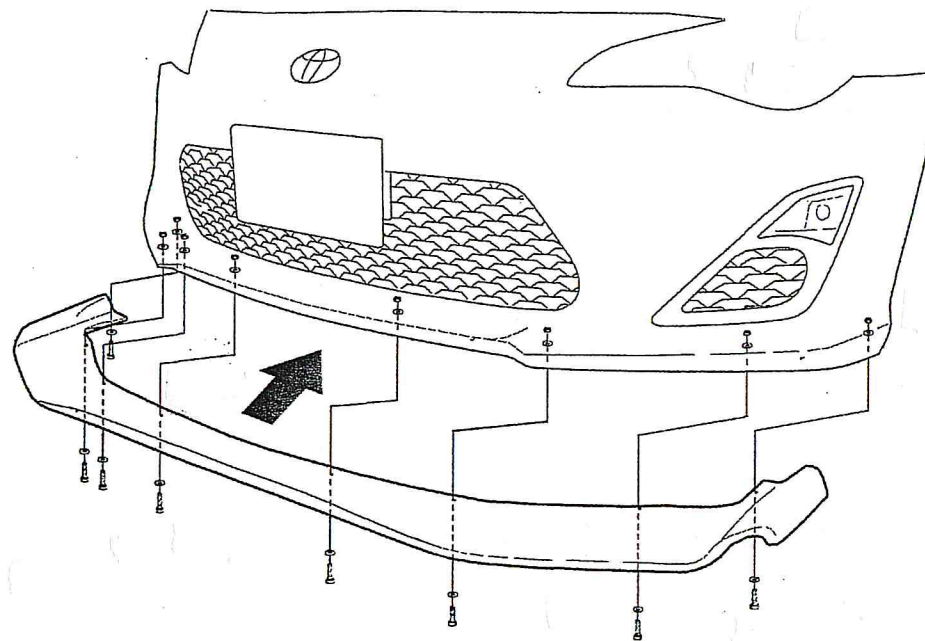
注1 : 2人以上で作業してください。

注2 : 製品は塗装前に必ず仮取付けを行い、フィッティングを確認してください。

注3 : 製品表面にはワックスが付いていますので脱脂後、十分サンディングを行ってからプライマー・サフェーサー処理、塗装を行ってください。

注4 : 製品表面に細かい気泡・キズ等があった場合、サフェーサー処理後、ポリパテ等で補修してください。

注5 : 塗装乾燥時には変形の恐れがあるため 40℃以上での強制乾燥は行わないでください。



<TOYOTA 86 / SUBARU BRZ サイドステップ取付け要領書>

この商品は TOYOTA 86 ZN6 ('12.04 ~) / SUBARU BRZ ZC6 ('12.03 ~) 専用です。取り付け前に車両と商品の確認を行なってください。

■ パーツリスト

サイドステップ本体	左右	×	各1
ボルト	(M6×25mm)	×	4
ワッシャー	(M6)	×	8
ナット	(M6)	×	4
ドリルタッピングボルト(5×45mm)		×	10

■ 取り付け手順

- 1) 車輛のサイドシル下面、Fr インナーフェンダー取り付けクリップ(1箇所)、ゴムクリップ(5箇所)、リアフロアハウジングシールドを取り外します。
- 2) 製品は右図の要領で、サイドシル下面に取り付けます。

※1 Fr インナーフェンダー取り付けクリップ穴に、付属のボルト、ワッシャー、ナットを使用して、インナーフェンダーを共締めして取り付けます。

※2 サイドステップ底面のボルト留め用の穴からΦ2mm程度で下穴を開け、付属のドリルタッピングボルトを使用して取り付けます。(5箇所)

※3 サイドステップ底面のボルト留め用の穴から、Φ6.2mm程度で穴開け加工を行い、付属のボルト、ワッシャー、ナットを使用して取り付けます。

以上で作業は終了です。

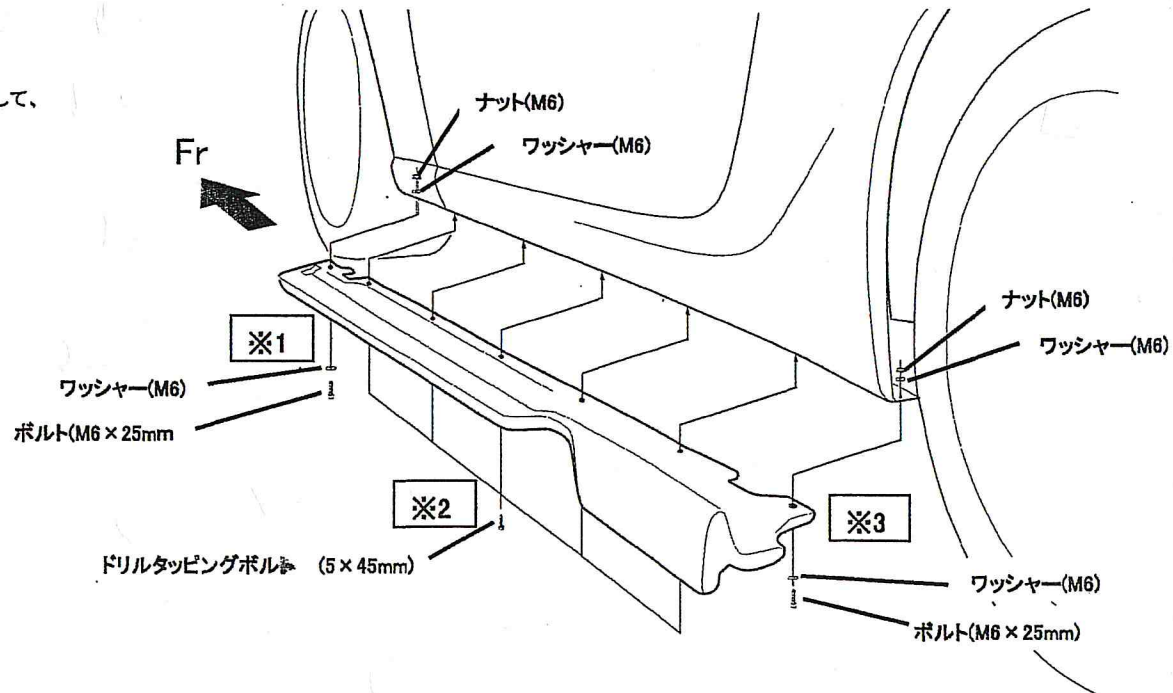
主1 : 2人以上で作業してください。

主2 : 製品は塗装前に必ず仮取付けを行い、フィッティングを確認してください。

主3 : 製品表面にはワックスが付いていますので脱脂後、十分サンディングを行ってからプライマー・サフェーサー処理、塗装を行ってください。

主4 : 製品表面に細かい気泡・キズ等があった場合、サフェーサー処理後、ポリパテ等で補修してください。

主5 : 塗装乾燥時には変形の恐れがあるため 40℃以上での強制乾燥は行わないでください。



<TOYOTA 86 / SUBARU BRZ リアアンダースポイラー ワイド取付け要領書>

この商品は TOYOTA 86 ZN6 ('12.04 ~) / SUBARU BRZ ZC6 ('12.03 ~) 専用です。取り付け前に車両と商品の確認を行なってください。

■ パーツリスト

リアアンダースポイラー 本体		× 1
バックランプ		× 1
ボタンボルト	(M6×15mm)	× 3
ワッシャー	(M6)	× 10
ナット	(M6)	× 3
アンカーボルト		× 4

■ 取り付け手順

- 1) メーカーの整備要領書に沿って、バックランプユニットを取り外し、車輛から純正バンパーを取り外します。
- 2) **図1**を参考にして、フィッティングを確認しながら、リアアンダースポイラー装着時に干渉する部分をカットします。
- 3) 製品の仮取り付けを行い、リアアンダースポイラー後面の M6 ボルト取り付け穴から、Φ6.2mm 程度で純正バンパーに穴あけ加工を行い、付属のボルト、ワッシャー、ナット(M6)を使用して取り付けてください。
- 4) 仮取り付けを行ったバンパーAssy を、取り外しと逆の要領で車輛に装着します。
- 5) インナーフェンダー取り付けクリップ穴に、製品付属のアンカーボルトを挿入して、純正バンパー及びインナーフェンダーと共締めします。
※アンカーボルトに、ナットを仮組した状態で挿入すると作業が行いやすくなります。

以上で作業は終了です。

注1 : 2人以上で作業してください。

注2 : 製品は塗装前に必ず仮取り付けを行い、フィッティングを確認してください。

注3 : 製品表面にはワックスが付いているので脱脂後、十分サンディングを行ってからプライマー・サフェーサー処理、塗装を行ってください。

注4 : 製品表面に細かい気泡・キズ等があった場合、サフェーサー処理後、ポリパテ等で補修してください。

注5 : 塗装乾燥時には変形の恐れがあるため 40℃以上での強制乾燥は行わないでください。

